

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	7808	(H.24)No.	7808
-----------	------	-----------	------

事務事業名	ストックヤード整備事業(投資分)		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
伊賀南部衛生組合事務局	業務室	酒井 隆郎	0595-53-1120
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 年度 ~ 平成 23 年度		

事業区分(複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	2 循環型社会の創造
	施策	3 廃棄物処理
	小施策	1 ごみの適正処理
重点施策コード		

## 2. 予算区分

会計区分	事業コード	903801
伊賀南部環境衛生組合一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	環境衛生費	ストックヤード整備費
項	清掃費	(小事業名)
目	ストックヤード整備費	ストックヤード整備(投資分)

## 3. 事務事業の概要

事業概要
・名張市青蓮寺地内の旧清掃工場を解体撤去し、跡地に紙・繊維類のストックヤードを整備する。

めざす効果(事業目的)
・循環型社会にふさわしい廃棄物リサイクル処理システムを構築する。

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)			
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)	
主な事業の実績・計画	[事業内容(事業量)・事業費] ・ストックヤード建設実施設計業務委託 6,163千円 ・旧伊賀南部清掃工場解体撤去 工事施工監理業務委託 2,300千円 ・旧伊賀南部清掃工場解体撤去 請負費 42,095千円 ・ストックヤード建設工事施工監理業務委託 1,575千円 ・ストックヤード建設工事請負費 103,995千円 ・ストックヤード施設用備品 3,637千円		市が直接実施 業務委託(全部・一部)により実施 指定管理 補助金・交付金 その他 ( 清掃施設整備事業債 )			
<b>直接事業費</b>	<b>153,784千円</b>	<b>0千円</b>				
財源内訳(千円)						
国庫支出金	0	0				
県支出金	0	0				
地方債	115,000	0				
その他( )	0	0				
一般財源	(0) 38,784	0	0	0	0	
人工数						
職員	0.55人	0.00人				
臨時職員等	0.00人	0.00人				
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 4,015千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 157,799千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24	
成果指標	目標	市内で発生する廃棄物が適正に処理されていると感じている市民の割合	%	69.4	72.3	76.2	78.1	72.0
	実績							
	目標							
	実績							

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
循環型社会にふさわしい廃棄物リサイクル処理システムを構築するための一助となる施設を整備することができた。	24年度以降、当該施設を有効に活用していく。

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項